

宇迦橋ありがとうフェスティバルが開催されました

神門通りの入口に位置する宇迦橋の架け替えにあたり、「宇迦橋ありがとうフェスティバル」が開催されました。これまでの感謝を込め、宇迦橋の上で小学生による吹奏楽の演奏、ギターセッションやダンスパフォーマンスなど、様々なイベントが行われました。



馬場同志会による「しゃぎり」



大社小学校吹奏楽部による演奏



MBAバントトワリング

開催日 | 令和3年3月13日(土)～4月4日(日) 毎週土日 主催 | 宇迦橋ありがとうフェスティバル実行委員会 協力 | 神門通りおもてなし協同組合・出雲商工会・出雲観光協会
※4月4日(日)は、雨天のためイベントが中止となりました。

大社中学校・荒木小学校で出前講座を開催しました

令和3年2月19日に大社中学校2年生、令和3年2月26日に荒木小学校5年生を対象に、神門通りや宇迦橋の歴史、新しい宇迦橋のデザイン、今後の架け替え工事などについての出前講座を開催しました。



荒木小学校での出前講座の様子



工事見学会の開催

大社中学校の出前講座では、実際に工事現場へ行き、仮栈橋の上に登って工事を見学しました。



大社中学校 出前講座の様子



みんなからの質問



Q

橋をつくる時に気をつけていることは何ですか。

A

橋を支える柱を壊す時は、川の中での作業になるので、川が濁らないようにネットを張るなどしています。また、道路の下には下水管や水道管、上には電線があるので、工事で壊さないように管が埋っている位置を確認するなど気をつけています。

Q

新しい橋に架け替える時、今の宇迦橋は全部壊しますか。

A

川の中にある橋を支える柱(橋脚)は壊します。北側の橋台は一部撤去しますが、護岸となる部分は残ります。

工事用仮栈橋の設置が完了し、宇迦橋の撤去工事に着手します！

宇迦橋の架け替え工事について、令和3年1月から着手していた工事用の仮栈橋の設置が完了しました。今後は、工事の大まかな工程②の段階になり、宇迦橋の架け替えに伴う橋梁撤去工事に取りかかります。引き続き、安全・安心に努めて工事を進めますので、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。



仮栈橋とは、橋を撤去する時や架橋する時に必要なクレーン車などを乗せる台のことで、仮栈橋にクレーン車が乗ることにより、岸から離れた橋に対する作業が可能になります。

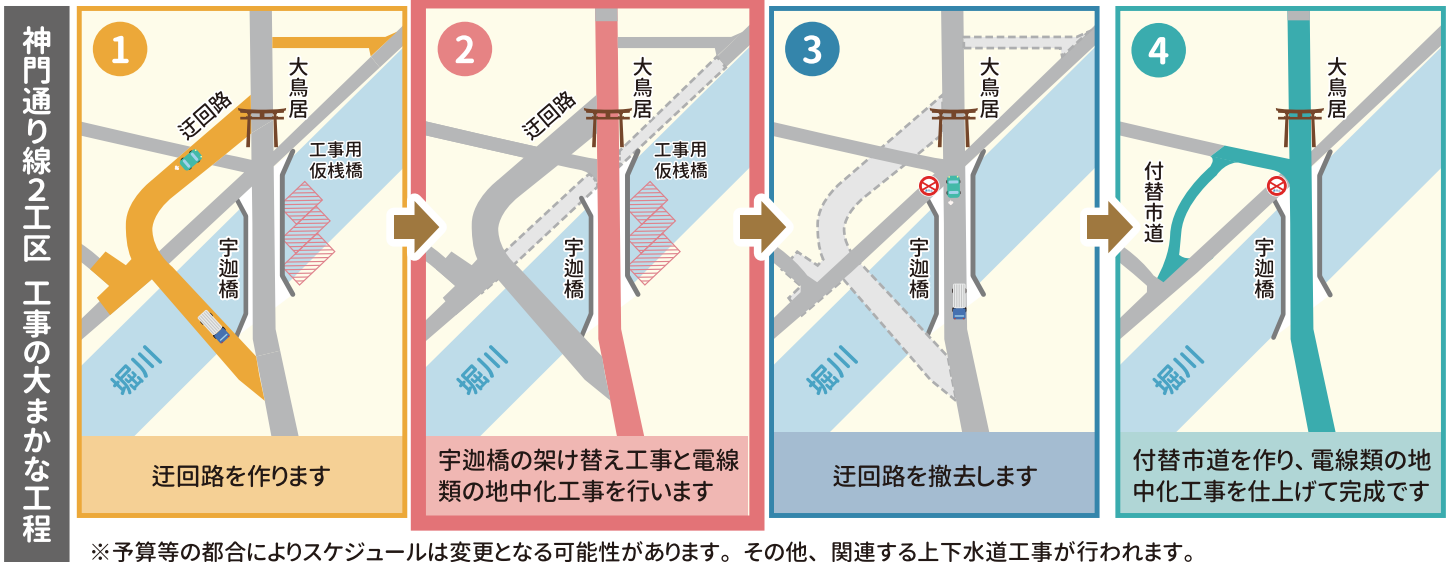
宇迦橋の撤去工事業者より

この度、島根県出雲県土整備事務所より宇迦橋の架け替え工事に伴う、橋梁撤去工事を受注し施工することになりました。皆様方には何かとご迷惑をおかけすると思いますが、最善の努力を尽くす所存でございます。皆様方のご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



宇迦橋撤去工事受注業者：株式会社 中筋組
工期：令和3年3月30日～令和3年12月28日

いとがわ



出雲県土整備事務所 都市整備課からのメッセージ



令和3年2月から、裏にメッセージが書ける宇迦橋をデザインした記念の木札を配布していました。たくさんの方のメッセージを頂きありがとうございました。木札の配布は終了しましたが、吊り下げ台は今年の夏頃までは設置する予定です。まだ、木札を吊り下げること可能ですので、ぜひ足を運んでみてくださいね。

／ よろしくお祈りします！ ／



まつうら



ささき